

仏事コーディネーター
資格取得者を訪ねて
BUTSUJI-COORDINATOR

秋田仏壇店 (兵庫県加古川市)

「一人ひとりのお客様を大切に」

秋田省吾氏
秋田雅彦氏
森下健一氏
松本明氏
二宮青氏



右から秋田省吾社長、秋田雅彦専務、二宮青氏 (秋田仏壇店)

秋田仏壇店は加古川市 年を数える。現在、加古川市内に二店舗(野村店・国川市内を中心に、近隣地域をカバーしている。野村店が本店で広いショールームを有し、墓石展示場も併設している。



松本明氏 (秋田仏壇店)



森下健一氏 (秋田仏壇店)

今回、取材に御協力頂いたのは、秋田省吾氏(代表取締役社長)、秋田雅彦氏(専務取締役)、森下健一氏(営業統括部長)、松本明氏、二宮青氏(営業部)の五名、秋田社長は三代目、後継者の秋田専務は四代目。

森下氏は京都の大学卒業後、同社に入社、墓石部門に在籍、四国の庵治で研修を積み、現在は仏壇・仏具・墓石の三部門の営業統括部長として多忙な業務をこなす専務の片腕となっている。さらに資格取得後、お客様の信用度アップに大きく役立っていると話す。松本氏は仏事コーディネーター資格取得者(現在ゴールドカード)として、同社の仏事コーディネーター資格の受験の指導やアドバイスも行い、スタッフのスキルアップに大きく貢献している。二宮氏は愛媛県出身、大学卒業後、いくつかの仕事を経験したあと縁あって同店に入社した。

同店の位置する地域は真宗が多く、金仏壇の機種も豊富、オリジナルの金仏壇では姫路型、半間造り付け御仏壇など地域性に合わせた品揃えが特徴。保守的な土壌だが、近年は都市型仏壇の需要も増加しており、お客様も要望や意見を商品構成に活かしている。秋田社長、秋田専務ともに仏壇や仏事の普及に力を入れ、今後もマーケットの拡大に力をいれていきたいと話す。ホームページ、新聞チラシ、名刺などで仏事コーディネーター資格のPRも予定。今年も受験者を募っており、多くのチャレンジャーが期待される。



店舗外観 (秋田仏壇店野村店)



金仏壇の展示 (秋田仏壇店野村店)



墓石の展示 (秋田仏壇店野村店)